



**交通安全グラウンドゴルフ大会  
交通ルール守って楽しくプレー**

9月22日、越前交通安全協会南越前町支部主催の交通安全グラウンドゴルフ大会が、今庄365スキー場で開かれ、19チーム78人が参加しました。

この大会は、グラウンドゴルフを通して交通ルールの理解と交通安全意識を高めてもらうと行われたもので、コースには、一時停止などの交通安全にちなんだ特別ルールが設けられました。参加者らは、特別ルールに違反しないよう楽しくわきあいあいとプレーしました。



**第2回南越前町消費者フォーラム  
豊かな消費生活を送るために**

10月2日、南条保健福祉センターで、第2回南越前町消費者フォーラムが開催されました。これは、町民一人ひとりが賢い消費者となり、安全で安心して暮らせる地域づくりに役立ててもらおうと、南越前町消費者グループ連絡協議会が開いたもので、約150人が参加しました。フォーラムでは、葬儀社任せになりがちな葬儀に関する講演が行われ「費用、形式、規模などを生前に考えておく事前準備が大切」と講師が話すと、参加者らはメモを取りながら熱心に耳を傾けていました。また、消費者被害に遭わないための寸劇が披露され、豊かな消費生活を送るための理解を深めました。



**産地直送! 「山海里」軽トラ市  
新鮮な町産野菜・海産物を観光客に**

10月2日、町内でとれた新鮮な野菜や海産物、おろしそば、茶めしなどを販売する産地直送! 「山海里」軽トラ市が、南条サービスイリアで開かれ、多くの観光客でにぎわいました。

販売テントには、収穫されたばかりのキュウリやナス、サツマイモ、ピーマン、トウガンのほか、へっこ、アジの開き、カレイの一夜干しなどが、軽トラックで運び込まれ、ずらりと並べられました。生産者が「南越前町産の野菜、海産物が割安ですよ」と呼びかけると、観光客らは立ち寄り、品定めしながら買い求めていました。



**越前力ニ出向宣伝**

**冬の味覚の王様をPR!**

10月4日、5日の両日、河野観光協会の会員ら15人が、11月6日に漁解禁となる越前力ニをPRするため、出向宣伝に出かけました。会員らは、3人ずつ5グループに分かれ、滋賀県、岐阜県の商工会・観光協会・官公庁など約130カ所を訪問。南越前町へ冬の味覚の王様「越前力ニ」を食べに来てほしいとPRしました。この出向宣伝は、平成13年以来9年ぶりの活動。「以前も来ていただきませしたね」と笑顔で迎えられ、会員らは疲れを忘れ、宣伝活動に力を込めました。南敏廣会長は「今回の出向宣伝が観光客の増加につながってほしい」と大きな期待を寄せていました。



**南越前町の《宝》ウォッチング まぼろしの北陸道をハイキング**

10月9日、まちの名所を訪ねる宝ウォッチングが南越前町商工会むらおこし研究会の主催で行われ、雨が降るあいにくの空模様の中、町内外から74人が参加しました。

今回は、南条・今庄地区と河野地区を結ぶトンネル工事が進められているホノケ山をハイキング。登山道には、深さ6mにも達する「切り通し」があり、参加者らはその深さに驚いていました。また、菅谷峠ではホノケ山に詳しい藤木幸雄さん（奥野々）から説明を受け、「まぼろしの北陸道」と呼ばれる峠道の歴史に理解を深めながらハイキングを楽しみました。



**NHKラジオ番組「上方演芸会」公開録音 テンボ良い漫才 観衆爆笑の渦**

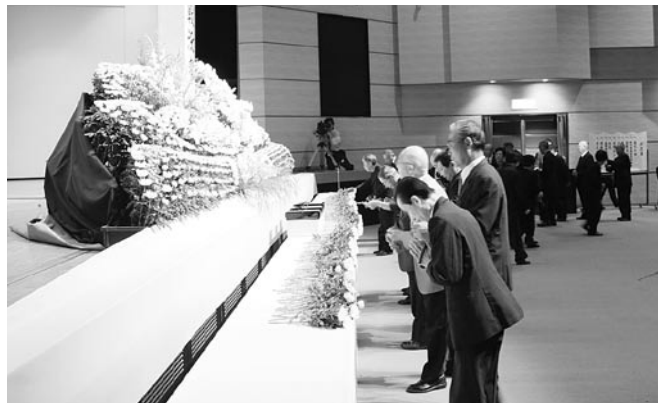
10月8日、南条文化会館で、南越前町が合併5周年を迎えたことを記念して、NHKラジオ番組「上方演芸会」の公開録音が行われ、約500人が詰め掛けました。この番組は、上方の芸人による漫才や落語などを公開で収録し、後日放送する演芸番組です。

この日は、宮川大助・花子、海原さおり、しおり、今いくよ・くるよ、りあるキッズが出演。4組のお笑いコンビが繰り広げるテンポの良い漫才は、観衆を笑いの渦に巻き込み、会場からは大きな拍手がわき起こりました。この模様は、NHKラジオ第1放送で、来年の1月14日と21日の午後9時30分から午後9時55分に放送されます。



**ホノケ山トンネル(仮称)工事現場見学会 トンネル工事に驚きと感動**

10月17日、ホノケ山トンネル(仮称)河内工区工事現場見学会が行われ、河内区、具谷区から約20人が参加しました。トンネル工事の概要や作業の流れ、ダンプトラックなどの建設機械について説明を受けた後、いよいよトンネルの中へ。トンネル内では、岩盤に細長い穴をあけるドリルジャンボという削岩機を見学したり、作業の様子を録画した映像を見ました。参加者らは「身近でこれほど大きな工事が行われていることに驚いた」「普段、目にするのできかない貴重な工事現場を見ることができてよかった」と感動していました。



**南越前町戦没者追悼式 忘れない尊い犠牲 希望と夢のあるまちに**

10月15日、南越前町戦没者追悼式が、南条文化会館で約280人が参列して行われました。

まず、戦没者英霊名簿の奉てんが執り行われ、全員で黙とうを捧げました。また、川野町長が「現在の私たちの豊かな生活は、心ならずも命を落とされた方々の犠牲の上に築かれていることを忘れてはなりません。悲惨な戦争から学び取った多くの教訓を心に刻み、戦没者の無念に報いることができるよう、未来に希望と夢を持って安心して暮らしていくるまちづくりを目指し、全力で取り組んで参ります」と式辞。参列した遺族らは祭壇に次々と献花を行い、手を合わせ、戦没者の冥福を祈りました。